

SUENAGA Group 交流会 & 管理職研修

組織の力をさらに高めるために欠かせない「人とのつながり」と「管理力の向上」。

その実現に向けて、交流会ではグループ各社への理解を深め、管理職研修では必要なスキルを体系的に学びました。

当日の雰囲気や参加者の声を通して、それぞれの取り組みの様子をご紹介します。

11月27日(木)

1年次交流会

グループ7社の
新入社員・
中途社員85名

今年で第4回目の開催となる、SUENAGA Group一年次交流会。

この交流会では、人財育成(社員の能力向上)とグループロイヤルティの向上を主たる目的とし、グループ各社への理解を深め、部門や会社を越えた横の繋がりを強化する貴重な機会となりました。



自社の魅力を再認識する 「プレゼンテーション」

参加者が自社の仕事内容や強みを改めて調査し、グループ社員に向けて発表する形式で実施されました。参加者からは、「自分の会社の誇れる所の再確認」や「他のグループ会社を知る良いきっかけになった」との感想もあり、互いの業務への理解を深めることができました。

本音で語り合う

「ラウンドテーブルディスカッション」

グループ会社混合チームでディスカッションを行い、入社後の感想や経験を共有しました。同期の絆が深まり「他社の努力から刺激を受け、自分も頑張ろうと思った」との声も。連携の大切さを実感し、グループシンナジーを意識する前向きな意見も多く、今後の業務への活用が期待されます。



交流会に参加した方へインタビュー



トヨタ & F 岡山
営業職
福田 瑛さん

他社の方から様々なお話を伺うことができ、大変勉強になりました。話し方や聞き方は人それぞれですが、お客様に合わせた接し方が心がけ、より良い関係を築いていきたいと考えています。また、困りごとがある時に、まず自分を頼ってもらえるような存在を目指していきたいです。

管理職研修

TOCH HOLDINGS主催 マネジメントトレーニングプログラム

グループ11社
159名

10月と11月に2グループにわけて、3年ぶりに開催されたSUENAGA Group合同の管理職研修。

今年からTOCH HOLDINGSが中心となり、マネジメント業務全般で必要なスキルを習得する研修を、3年計画で行います。

今回は「人事評価・フィードバックスキル」をメインテーマに、「人事考課の原則」

「考課ポイントを理解と運用スキル」「部下へのフィードバックスキルや面談スキル」について学びました。



全体の理解から人事評価スキルまで

末長社長のビデオメッセージで始まり、「研修の狙いと進め方」および「人事評価の機能と要件」について理解を深めました。まずは「人事考課の原則」についてそれぞれが考え、グループでディスカッションした結果を発表しました。その結果をもとに講義が行われ「運用の原則、手順とポイント」を学びました。

フィードバックスキルの実習

午後からは自身の部下を想定した評価を行い、それをもとに3人1組で「フィードバック面談のロールプレ」を行いました。話す内容や表情、姿勢などを学び、1日の研修が早く感じるほど真剣に取り組みました。



研修に参加した方へインタビュー



イドム物流
福山営業所 副所長
村上 康平さん

先輩方の立ち振る舞いや話し方から多くを学び、人事評価やフィードバックなど初めて学ぶ内容はとても新鮮でした。面談が人財育成の大きな機会になることが特に印象的で、今回の研修は非常に貴重な経験となりました。